

# 副産物情勢

1月7日

更新

JA全農ミートフーズ株式会社

項目	内 容	備 考																								
内 臓	<p>1.国産牛</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和3年11月の成牛と畜頭数は、106.5千頭(前年同月比101.2%)と前年をわずかに上回った。内訳を見ると、交雑牛は23.0千頭(同104.7%)と前年をわずかに上回ったが、和牛52.7千頭(前年同月比98.7%)・乳牛去勢13.2千頭(同 94.8%)と前年を下回った。</li> <li>○ 令和3年12月の成牛と畜頭数は、速報値(12/28まで集計)で90.8千頭(前年比93.4%)で、前年をかなり下回った。</li> <li>○ (独)農畜産業振興機構が12月23日に公表した牛肉の需給予測によると、1月の出荷頭数は和牛・交雑牛の出荷頭数の増加により、前年をわずかに上回るとともに、3か月平均(11～1月)でも、和牛・交雑牛の出荷頭数の増加で、出荷頭数(前年同期比101.8%)・生産量(同102.4%)ともに前年同期をわずかに上回ると予測する。</li> <li>○ 需要動向は、外食業態の回復、輸入原料の入船遅延(品不足)、気温低下に伴う鍋需要の増加等で全体的に荷動きは堅調である。一部部位はホルズ玉、経産牛まで引き合いが強まっており、流通価格が上昇している。</li> <li>○ オミクロン株の拡大が懸念材料ではあるものの、年明け以降の原料確保もあることから12月の取引状況は活気づいていた。</li> </ul>	<p>1.東京市場内臓価格 単位:円/枝肉kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛内臓</th> <th>豚内臓</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年4月20日</td> <td>25/枝kg</td> <td>5/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和2年7月1日</td> <td>35/枝kg</td> <td>7/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和3年1月25日</td> <td>25/枝kg</td> <td>5/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和3年4月1日</td> <td>35/枝kg</td> <td>7/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和3年4月26日</td> <td>25/枝kg</td> <td>5/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和3年10月18日</td> <td>35/枝kg</td> <td>7/枝kg</td> </tr> </tbody> </table> <p>※乳牛も同様35円/kg ※豚正貫物</p>	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓	令和2年4月20日	25/枝kg	5/枝kg	令和2年7月1日	35/枝kg	7/枝kg	令和3年1月25日	25/枝kg	5/枝kg	令和3年4月1日	35/枝kg	7/枝kg	令和3年4月26日	25/枝kg	5/枝kg	令和3年10月18日	35/枝kg	7/枝kg			
	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓																							
	令和2年4月20日	25/枝kg	5/枝kg																							
令和2年7月1日	35/枝kg	7/枝kg																								
令和3年1月25日	25/枝kg	5/枝kg																								
令和3年4月1日	35/枝kg	7/枝kg																								
令和3年4月26日	25/枝kg	5/枝kg																								
令和3年10月18日	35/枝kg	7/枝kg																								
<p>2.国産豚</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和3年11年度の全国の肉豚出荷頭数は1,504千頭(前年比103.5%)となった。11月の地域別出荷頭数を前年同月比で見ると、北海道105.5%、東北104.5%、関東102.1%、北陸甲信越105.0%、東海115.1%、近畿111.6%、中四国105.0%、九州・沖縄101.1%となった。</li> <li>○ 令和3年12月の全国と畜頭数は速報値で1,392千頭(12/28まで集計)で、前年同月比91.6%となっている。稼働日数は昨年と同一ながら、1日当たりの平均と畜頭数は69,600頭(前年実績:72,371頭/日、前年比△2,771頭/日)と減少することとなった。</li> <li>○ 農水省食肉鶏卵課の令和3年12月23日付肉豚生産出荷予測によると、今後の出荷予測頭数は令和4年1月1,399千頭(前年同月比99%)、2月1,310千頭(同98%)、3月1,446千頭(同95%)、4月1,387千頭(同96%)、5月1,355千頭(同104%)で今後5か月間合計頭数で前年比98.0%と前年をわずかに下回ると見込んでいる。</li> <li>○ 需要動向は、食材全般の値上がり、加工品需要(焼き材・挽き材・煮込み材)の拡大で、全体的に荷動きは堅調である。特に、小腸の品不足感が強く、代替原料として大腸の引き合いが強まっている。</li> <li>○ 流通価格は外食・中食・内食へと裾野が広がっているものの、”安価”のため使用しているメーカーが多いと想定されることから一定水準の価格帯で推移している。</li> </ul>	<p>2.大阪市場内臓価格 単位:円/枝肉kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛内臓</th> <th>豚内臓</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年4月20日</td> <td>25/枝kg</td> <td>3/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和2年7月1日</td> <td>35/枝kg</td> <td>4/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和3年1月25日</td> <td>25/枝kg</td> <td>3/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和3年3月11日</td> <td>35/枝kg</td> <td>4/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和3年4月19日</td> <td>25/枝kg</td> <td>3/枝kg</td> </tr> <tr> <td>令和3年10月15日</td> <td>35/枝kg</td> <td>4/枝kg</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓	令和2年4月20日	25/枝kg	3/枝kg	令和2年7月1日	35/枝kg	4/枝kg	令和3年1月25日	25/枝kg	3/枝kg	令和3年3月11日	35/枝kg	4/枝kg	令和3年4月19日	25/枝kg	3/枝kg	令和3年10月15日	35/枝kg	4/枝kg				
価格改定年月日	牛内臓	豚内臓																								
令和2年4月20日	25/枝kg	3/枝kg																								
令和2年7月1日	35/枝kg	4/枝kg																								
令和3年1月25日	25/枝kg	3/枝kg																								
令和3年3月11日	35/枝kg	4/枝kg																								
令和3年4月19日	25/枝kg	3/枝kg																								
令和3年10月15日	35/枝kg	4/枝kg																								
<p>3.輸入牛</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和3年11月の輸入通関実績によると、現地価格の高騰により牛肉輸入量は全体で42.7千ト(前年比86.3%、前月比77.3%)と前年をかなり大きく下回り、フローズンは26.2千ト(前年比94.2%、前月比75.5%)と前年をかなりな程度下回ることとなった。</li> <li>○ (独)農畜産業振興機構が12月23日に公表した牛肉の需給予測によると、12月の輸入量について、チルドは前月に続き現地価格の高騰の影響でかなり大きく前年を下回り、フローズンは現地価格の高騰が続く豪州産は減少が見込まれるものの、他の生産国での代替により、前年をやや上回る輸入量となるものと予測している。1月も同様な傾向は続き、チルドはかなり大きく前年を下回り、フローズンは前年をやや上回ると見込んでいる。</li> <li>○ 令和3年11月の冷凍輸入牛レバーは60.4ト(前年比130.7%・前月比65.1%)で、国別では米国37.1t、豪州18.3t、墨国4.9tであった。冷凍輸入牛腸は974.3ト(前年比74.0%・前月比83.9%)で、国別では米国512.6t、豪州268.2t、墨国147.1t、加奈陀45.3tとなった。</li> </ul>	<p>3.東京市場原皮価格 *交雑牛含む 単位:円/枚</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛原皮(和牛)</th> <th>豚原皮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成31年1月5日</td> <td>1,000/枚</td> <td>30/枚</td> </tr> <tr> <td>令和元年7月22日</td> <td>700/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> <tr> <td>令和2年3月16日</td> <td>500/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> <tr> <td>令和2年6月15日</td> <td>100/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> <tr> <td>令和2年7月20日</td> <td>100/枚</td> <td>2/枚</td> </tr> <tr> <td>令和2年9月28日</td> <td>10/枚</td> <td>2/枚</td> </tr> <tr> <td>令和3年5月24日</td> <td>10/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛原皮(和牛)	豚原皮	平成31年1月5日	1,000/枚	30/枚	令和元年7月22日	700/枚	10/枚	令和2年3月16日	500/枚	10/枚	令和2年6月15日	100/枚	10/枚	令和2年7月20日	100/枚	2/枚	令和2年9月28日	10/枚	2/枚	令和3年5月24日	10/枚	10/枚	
価格改定年月日	牛原皮(和牛)	豚原皮																								
平成31年1月5日	1,000/枚	30/枚																								
令和元年7月22日	700/枚	10/枚																								
令和2年3月16日	500/枚	10/枚																								
令和2年6月15日	100/枚	10/枚																								
令和2年7月20日	100/枚	2/枚																								
令和2年9月28日	10/枚	2/枚																								
令和3年5月24日	10/枚	10/枚																								
原 皮	<p>1.牛原皮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和3年11月の輸出実績は、51,455枚(前年比109.2%、前月比127.3%)で、前年・前月を上回った。輸出平均価格は3,202円/枚(前年+1,954円、前月+181円)となった。国別実績は、タイ19,510枚(前年比107.6%)、ベトナム17,970枚(同109.4%)、韓国12,775枚(同306.0%)、フィリピン1,200枚(同実績なし)、カンボジア、香港、中国は実績なしであった。</li> <li>○ 一方、ウェットブルーの輸入は、12.6千枚(前年比190.2%、前月比104.5%)、牛大判皮は23.7千枚(前年比153.8%、前月比78.8%)となった。</li> <li>○ 海外情勢は牛生産頭数増と反して革製品を使用する会社が動物愛護の観点から減少傾向のため、輸出価格が上昇していく可能性は低いと想定される。</li> <li>○ 国内情勢は輸入原皮が現地災害やコンテナ不足等で流入遅延していることから、代替需要で突発的な荷動きが見受けられる。</li> </ul>	<p>4.大阪市場原皮価格 *交雑牛含む 単位:円/枚</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛原皮(和牛)</th> <th>豚原皮</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和元年7月16日</td> <td>1,000/枚</td> <td>30/枚</td> </tr> <tr> <td>令和元年8月15日</td> <td>1,000/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> <tr> <td>令和2年3月16日</td> <td>800/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> <tr> <td>令和2年6月22日</td> <td>300/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> <tr> <td>令和2年7月27日</td> <td>300/枚</td> <td>2/枚</td> </tr> <tr> <td>令和2年9月28日</td> <td>10/枚</td> <td>2/枚</td> </tr> <tr> <td>令和3年6月1日</td> <td>10/枚</td> <td>10/枚</td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛原皮(和牛)	豚原皮	令和元年7月16日	1,000/枚	30/枚	令和元年8月15日	1,000/枚	10/枚	令和2年3月16日	800/枚	10/枚	令和2年6月22日	300/枚	10/枚	令和2年7月27日	300/枚	2/枚	令和2年9月28日	10/枚	2/枚	令和3年6月1日	10/枚	10/枚
	価格改定年月日		牛原皮(和牛)	豚原皮																						
令和元年7月16日	1,000/枚	30/枚																								
令和元年8月15日	1,000/枚	10/枚																								
令和2年3月16日	800/枚	10/枚																								
令和2年6月22日	300/枚	10/枚																								
令和2年7月27日	300/枚	2/枚																								
令和2年9月28日	10/枚	2/枚																								
令和3年6月1日	10/枚	10/枚																								
<p>2.豚原皮</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 令和3年11月の輸出実績は、1,016,976枚(前年比98.9%、前月比85.7%)で、前年・前月を下回った。輸出平均価格は619円/枚(前年+231円、前月-4円)となった。国別実績は、タイ40.8千枚(前年比107.3%)、ベトナム98.7千枚(同68.5%)、韓国17.7千枚(同62.8%)、カンボジア159.7千枚(同136.8%)、香港・フィリピン・台湾・ミャンマーは実績なし。</li> <li>○ 需給動向は中国の豚生産頭数拡大(原皮供給増)や春節による工場休暇、国内のと畜頭数増加(原皮発生増)等で1月2月出荷分のタンナー交渉が苦戦している。オミクロン株の拡大や海上運賃の高値推移が懸念材料ではあるものの、春節終了後(3月以降)は堅調に推移すると予測する。</li> </ul>																										
レンダリング	<p>1.油脂等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 12月渡しの国産食用加工油脂向け牛脂は115円/kg(前月+10円)、豚脂は110円/kg(前月+10円)となった。</li> <li>○ 食用油脂の用途拡大(=パーム油の高騰等による飼料用、工業用の拡大)、外食回復による食用本来の需要拡大、世界的なバイオ燃料需要拡大(=脱炭素化)等の影響で、10月渡しの20円/kg大幅値上がりが続いて異例の値上がりとなった。1月以降もさらなる値上がりが見込まれる。</li> <li>○ 11月マレーシア産パーム油相場は、179円(前月-1円、前年+74円)で依然として高値推移している。10月生産量は前月比1.3%増加、月末在庫は183万トン(前月比4.4%増)となり、先物相場は減産への懸念が絶えずあることから歴史的な高値圏を維持している。</li> <li>○ 12月の関東飼料用油脂は89円/kg(据置き)、工業用油脂は60円/kg(据置き)となった。</li> <li>○ 12月のUCオイル(ローリー)飼料用の関東標準価格は、78円～81円/kg辺り。</li> </ul>	<p>5.油脂価格(食用向け) 単位:円/kg</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>価格改定年月日</th> <th>牛脂</th> <th>豚脂</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年11月1日</td> <td>95</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>令和3年2月1日</td> <td>90</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>令和3年4月1日</td> <td>85</td> <td>80</td> </tr> <tr> <td>令和3年10月1日</td> <td>105</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td><b>令和3年12月1日</b></td> <td><b>115</b></td> <td><b>110</b></td> </tr> </tbody> </table>	価格改定年月日	牛脂	豚脂	令和2年11月1日	95	80	令和3年2月1日	90	80	令和3年4月1日	85	80	令和3年10月1日	105	100	<b>令和3年12月1日</b>	<b>115</b>	<b>110</b>						
価格改定年月日	牛脂	豚脂																								
令和2年11月1日	95	80																								
令和3年2月1日	90	80																								
令和3年4月1日	85	80																								
令和3年10月1日	105	100																								
<b>令和3年12月1日</b>	<b>115</b>	<b>110</b>																								